

各社代表者 様

一般財団法人 熊本県建設技術センター  
理事長 宮島 哲哉  
(公印省略)

研修会「 新技術・新工法 」の開催について (ご案内)

謹啓、当センターの業務につきましては、日頃より格別のご協力を頂き厚くお礼申し上げます。

さて、標記研修会を下記のとおり開催しますので、業務ご多忙の折とは存じますが、関係職員の出席に配慮賜りますようお願い申し上げます。

なお、参加ご希望の方がおられましたら、10月24日(木) 17:00(時間厳守)迄に、ホームページによりお申込み下さい。

記

- 1 研修日 令和6年11月7日(木)
- 2 研修内容 別紙参照
- 3 会場 (一財)熊本県建設技術センター2F大研修室  
熊本市南区城南町舞原東194番地
- 4 対象者 県・市町村・測量設計業・地質調査業・建設業職員等
- 5 募集人数 118名予定(※先着順)
- 6 申込方法 受講申込は、ホームページから受け付けています。  
(<http://www.kuma-ctc.or.jp/contents/training/index.html>)  
又は(<https://kuma-ctc.manaable.com>)
- 7 申込期間 開催通知日から、10月24日(木) 17:00(時間厳守)
- 8 受講費用(一人当たり) 3,000円(受講料・テキスト代)  
※受講費用は、支払(キャンセル)期限までにお支払い下さい。
- 9 キャンセル期限 11月2日(土) 17:00まで  
※支払(キャンセル)期限後のキャンセルの場合、返金いたしません。研修終了後に欠席者宛てテキストを送付します。
- 10 携行品 筆記具
- 11 その他 当日の受付 9時00分～9時30分(1Fロビー)  
研修時間 9時30分～16時30分  
※研修受講者は受講当日の受付時に研修管理システム(マナブル)にアクセスするための  
① ログインID(メールアドレス)  
② パスワード

を必ず確認してください。受講者ご本人の出席・退席・アンケートの回答手続きをスマートフォン等からの QR コード読み取りにより行っています。

※昼食用弁当（500 円）の予約者は、代金を研修当日の受付時に徴収致します。なお、原則当日の注文・キャンセル等は受け付けておりません。

1 2 問合わせ先

研修部・研修課（TEL 0964-42-9030 FAX 0964-28-7260）

## 【 研 修 内 容 】

研修名

研修日時：令和6年11月7日(木)

「新技術・新工法」

受講対象者：県・市町村職員・測量設計・地質調査・建設業職員等

	実施日	研修内容	研修時間	講師（敬称略）
新技術・新工法	11月7日(木)	<p>「新技術・新工法の活用促進について」</p> <p>新技術活用システムの概要及び新技術・新工法の活用促進</p> <p>○無人化施工対応・一体性を強化した砂防堰堤用平型層積ブロック(サザンロック)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・豪雨後の土砂災害時、応急復旧工事に用いた平型層積ブロックの実績と効果</li> <li>・水理模型実験による従来型ブロックの崩壊メカニズムと安定性向上対策</li> <li>・安定性(粘り強さと一体性)を強化した新工法(サザンロック)を水理模型実験で検証</li> <li>・サザンロックの特徴を生かした利用方法(工法)の提案</li> </ul> <p>○PERI ISCについて</p> <p>コンクリート打設工事における打設状況をICT機器を用いて管理。温度・側圧・充填/締め状態を一元的に管理できるデバイスとクラウドを用いた管理方法のご紹介。</p>	<p>9:30～10:10</p> <p>熊本県 土木部 土木技術管理課 主任技師 榎永 幸介</p> <p>&lt;休憩10分&gt;</p> <p>10:20～11:20</p> <p>日建工学株式会社 山本 浩喜</p> <p>&lt;休憩10分&gt;</p> <p>11:30～12:00</p> <p>ペリー・ジャパン株式会社 芦田 勝男</p>	
		< 昼 食 >	<12:00～13:00>	
		<p>○鋼矢板圧入工法の新技術</p> <p>圧入工法は既に圧入された3～4本の杭を反力として、静荷重により杭を押し込む原理です。U形鋼矢板やハット形鋼矢板、鋼管矢板、鋼管杭などの杭材に対応しています。また、軟弱地盤や玉石混り砂礫地盤、岩盤などの硬質地盤、鉄筋コンクリート構造物にも施工可能な工法です。 今回は圧入工法の基礎知識と新技術をご紹介します。</p>	<p>13:00～13:30</p> <p>株式会社技研製作所 白川 拓哉</p> <p>&lt;休憩10分&gt;</p>	
		<p>○コンクリート構造物プレキャスト化の新技術 (今～次世代での合理化・省力化等、実現を目指して)</p> <p>【昭和コンクリート工業NETIS登録技術】 内空幅10mを超える超大型ボックスカルバートなど、経済性・省力化・安全性に即した製品のご紹介。</p>	<p>13:40～14:50</p> <p>昭和コンクリート工業株式会社九州技術営業課 吉川 政太</p> <p>&lt;休憩10分&gt;</p>	
	<p>○循環式ブラスト工法</p> <p>鋼橋等の旧塗膜の除去および素地調整において、耐摩耗性の高い金属系研削材を採用し、剥がした塗膜くずと研削材を共に回収し、両者を選別した上で研削材を循環再利用するブラスト工法。研削材を循環再利用した量に相当する産業廃棄物の発生を抑制し、環境負荷低減を図る。</p>	<p>15:00～16:30</p> <p>一般社団法人日本鋼構造循環式ブラスト技術協会 山田 翔平</p>		
		※1時間を超える研修時間の場合、概ね1時間程度で換気をさせていただきます。		